



第5回 Google Play 東京予選大会は、「渋字」を開発した 「Sun-Shot」が最優秀賞に決定！

2026 年 10 月 26 日
SPA JAM2026 実行委員会
一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム

一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム主催の国内最高峰のアプリクリエイター競技会である SPA JAM2026 第5回 Google Play 東京予選大会が、10月24日(土)から25日(日)にかけて開催されました。第5回 Google Play 東京予選大会では「渋い」というテーマが設定され約24時間でアプリを開発するハッカソンを開催した結果、最優秀賞を勝ち取り本選出場を決めたのは「渋字」を開発したチーム「Sun-Shot」となりました！

第5回 Google Play 東京予選大会 最優秀賞チーム

- ・チーム名 …Sun-Shot
- ・アプリ名 …渋字
- ・チームメンバー …丹波亮輔、大和立、松浪百花、大浦空、町田凌久

・アプリの内容 …「渋字」

チーム「Sun-Shot」では、紙に書いた文字をスマートフォンのカメラで撮影し、文字の「渋さ」を判定して楽しむ「渋字」を開発した。判定結果を音声やスタンプ、和紙の背景で演出し、書く楽しさと「渋い」というテーマを結びつけた。

ひらがなの画像データセットとメンバーの手書き文字を用いて、ロジスティック回帰モデルを学習。学習済みモデルをアプリに組み込み、端末内で文字の判定が完結する仕組みを実現した。

審査では、テーマに真正面から取り組み、文字の特徴を独自の採点に落とし込んだ点が評価された。カメラをかざすだけで文字の選択から採点へ進むスムーズな操作や、音声を交えた分かりやすく遊び心のある体験も評価された。

初対面のメンバー同士で意思決定や役割分担のルールを整え作品をまとめ上げたチーム運営のプロセスに加え、学習データの準備からモデルの学習、アプリへの組み込みまで一貫して取り組んだ技術的挑戦も評価され、最優秀賞を受賞した。



最優秀賞チーム「Sun-Shot」



開発アプリ「渋字」

SPAJAM2026 第5回 Google Play 東京予選大会 優秀賞チーム

- ・チーム名:あおあお
アプリ名:渋抜き
代表:平松 蒼惟
- ・チーム名:ローカルウインナー
アプリ名:シブガレット
代表:前田 怜音
- ・チーム名:土佐犬
アプリ名:渋 SPA 体操
代表:小谷 築功

2026 年 11 月 21 日 (土)から開催される本選大会は、各予選での最優秀 6 チームと全予選の優秀賞チームから選考された 2〜3 チームが本選に出場します。

SPAJAM2026 第5回 Google Play 東京予選大会 概要

- ・日程:2026 年 10 月 24 日 (土)〜 25 日 (日)
- ・開催会場:Google 日本本社
- ・参加チーム数:11 チーム (37 名)
- ・テーマ:渋い
- ・審査員:
都原将太氏 グーグル合同会社 公共政策・政府渉外部 マネージャー
片山理香子氏 グーグル合同会社 Google Play Partnerships エコシステムエンゲージメント
リージョナルリード 日本担当
増井雄一郎氏 Product Founder & Engineer 風呂グラマー
山田健太氏 株式会社ディー・エヌ・エー (SPAJAM2025 優勝者)

・出場チーム(開発アプリ):

Kei Lab 2025	SH/2SH/2(しぶしぶ)
moon	とりしぶ
Sun-Shot	渋字
Try:Angle	茶海に沈むシブヤ・シティ
あおあお	渋抜き
いかちゃんと愉快的な仲間たち	ツメショー
コメダ会	渋さん
チキン	渋ルート
ローカルウインナー	シブガレット
五人五色	抹茶振るネス
土佐犬	渋 SPA 体操



ハッカソン風景



アイデアソン風景



集合写真

< SPAJAM とは >

今年で 13 回目を迎える SPAJAM2026 は「温泉でハッカソン」を合言葉に、本選は温泉地で、予選はリアルとオンラインハッカソンとして開催します。

スキルを向上するための競技、交流とリモート開発を学習して実践する場を提供する国内最高峰のハッカソンです。

スポンサー及びご協力企業様には、リモート開発の実践、クリエイター等とのつながり、企業同士の新たなアライアンス構築等を通してイノベーションを創出する最適な機会をご提供します。

今年も、学生を対象にした、エキスパートクリエイターとチーム開発できるプレミアムハッカソン「スパジャム道場」を開催します。

SPAJAM2026

<https://spajam.jp/>

< 協賛・協力企業 >

ガンホー・オンライン・エンターテイメント(株)、グーグル合同会社、(一社)シビックテック・ラボ、(株)ディー・エヌ・エー、(株)ドワンゴ、(株)GameWith、(株)エムティーアイ、フリー(株)、(株)RKKCS、(株)バンダイナムコスタジオ、熊本大学、KMT(株)、大新技研(株)、(株)KIS、KM バイオロジクス(株)、ケータイ Watch、gamebiz、LIGARE、リセマム、4Gamer.net、ファミ通 Apps、平田機工(株)、麻生専門学校グループ、(株)エンバウンド、ユニティ・テクノロジーズ・ジャパン(株)、(株)エーアイ、日本ビジネスシステムズ(株)、関西大学、テレビ熊本、(株)Eiji

▼本リリースの PDF 版はこちら

https://www.mcf.or.jp/temp/spajam/mcf_release_20261026spajam.pdf

※ハッカソンとは

ハッキングとマラソンを掛け合わせた造語。SPAJAM ではスキルを競い合う競技として、テーマに沿ったアプリを決まった時間内で企画、開発、発表して頂きます。

◆一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム(略称:MCF)

モバイルコンテンツ関連産業の健全な発展のため、消費者や関係団体等と円滑な関係を構築し社会との共存共栄を目指して、業界及び会員の活動をサポートしていくことをミッションとして活動している業界団体です。会員数はコンテンツプロバイダーを中心に 69 社(2026 年 9 月現在)

<https://www.mcf.or.jp/>

< 本リリースに関するお問い合わせ先 >

- 一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム 担当者：岸原
東京都渋谷区恵比寿 4-4-5 第3伊藤ビル 603 〒150-0013
Tel : 03-5449-6409 Fax : 03-6456-2956
E-mail : info@mcf.or.jp URL : <https://www.mcf.or.jp/>